



一般社団法人 電波産業会

Association of Radio
Industries and Businesses

No.981 2015 年 6 月 8 日

5 月 15 日～6 月 15 日は「情報通信月間」です

期間中は、「スマート・ジャパン、拓げよう可能性、創ろう未来」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、「記念中央式典」をはじめ、全国各地で情報通信に関する様々な行事が開催されます。ARIB でも情報通信月間行事として本年も「電波の日記念講演会(5 月 25 日終了)」、周波数資源開発シンポジウム 2015(7 月 10 日) <Web にて申込受付中>」を開催します。

ARIBからのお知らせ

第 131 回電波利用懇話会開催のお知らせ 「次世代 ITS を支える情報通信技術の展開」

近年、世界的に「自動走行システム」等の実現を目指す取り組みが盛んになっています。欧州や米国では自動運転関連の研究開発プロジェクト等が開始され、また、世界の主要な自動車メーカー各社も積極的に技術開発に取り組み、今後の製品化計画を発表するなど、先進的な ITS (Intelligent Transport Systems : 高度道路交通システム) の実現を目指す競争が活発化している状況です。一方、ETC や VICS が広範に利用されるなど、ITS の普及展開が最も進んでいる国の一つである我が国においても、内閣府総合科学技術・イノベーション会議の「戦略的イノベーション創造プログラム」(SIP) において自動走行システムの実現に向けた産学官連携プロジェクトが立ち上がるなど、関係者による熱心な検討が開始されているところです。

今回の電波利用懇話会では、総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進室 森下信室長をお迎えして、このような自動走行システムなど次世代 ITS とも言うべき最新の ICT を活用した、これまでにない高度な ITS の実現を目指す取組動向についてご講演をいただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時：平成 27 年 6 月 26 日(金) 14 時から 15 時 30 分まで
- 2 場 所：一般社団法人電波産業会 会議室
東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11 階
- 3 題 名：「次世代 ITS を支える情報通信技術の展開」
- 4 講 師：総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課
新世代移動通信システム推進室 室長 森 下 信 様
- 5 対 象：ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参加者：70 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 7 申込先：当会ホームページの懇話会等開催案内よりお申込ください。
(<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 8 参加費：無料
- 9 問合せ先：企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2015@arib.or.jp

第 96 回規格会議開催のお知らせ

第 96 回規格会議の開催について下記のとおりお知らせいたします。
規格会議委員の皆様のご出席をお願いいたします。

記

- 1 日 時：平成 27 年 7 月 3 日（金）午後 2 時から 4 時（予定）まで
- 2 場 所：東海大学校友会館 阿蘇の間（霞が関ビル 35 階）
東京都千代田区霞が関 3-2-5
- 3 議 案：
 - (1) ワイヤレス電力伝送システム標準規格の策定について（ARIB STD-T113 1.0 版）(案)
 - (2) 小電力セキュリティシステムの無線局の無線設備標準規格の改定について
（RCR STD-30 2.2 版）(案)
 - (3) IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report の改定について（ARIB STD-T63 / ARIB TR-T12 Ver.11.00）(Draft)
 - (4) IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report の改定について（ARIB STD-T64 / ARIB TR-T13 Ver.7.00）(Draft)

- (5) 特定小電力無線局 150MHz 帯動物検知通報システム用無線局の無線設備標準規格の改定について (ARIB STD-T99 2.1 版) (案)
- (6) LTE-Advanced System ARIB STANDARD の改定について
(ARIB STD-T104 Ver.3.00) (Draft)
- (7) 微弱無線局(電波暗室等の試験設備の内部で開設される無線局)の電界強度の測定方法技術資料の改定について (ARIB TR-G1 1.1 版) (案)
- (8) UHDTV マルチフォーマット・カラーバー標準規格の策定について
(ARIB STD-B66 1.0 版) (案)
- (9) ESSENTIAL PARAMETER VALUES FOR THE EXTENDED IMAGE DYNAMIC RANGE TELEVISION SYSTEM (EIDRTV) ARIB STANDARD の策定について
(ARIB STD-B67 Ver.1.0)(Draft)
- (10) CS デジタル放送用受信装置標準規格の改定について (ARIB STD-B1 3.1 版) (案)
- (11) デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格の改定について
(ARIB STD-B10 5.5 版) (案)
- (12) デジタル放送用受信装置標準規格の改定について (ARIB STD-B21 5.6 版) (案)
- (13) 地上デジタル音声放送用受信装置標準規格の改定について
(ARIB STD-B30 1.4 版) (案)
- (14) デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格の改定について (ARIB STD-B32 3.3 版) (案)
- (15) セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送用受信装置標準規格の改定について (ARIB STD-B53 2.2 版) (案)
- (16) デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格の改定について (ARIB STD-B60 1.3 版) (案)
- (17) デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式 (第 2 世代) 標準規格の改定について (ARIB STD-B62 1.2 版) (案)
- (18) 高度広帯域衛星放送用受信装置標準規格の改定について
(ARIB STD-B63 1.2 版) (案)
- (19) 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定について
(ARIB TR-B14 5.9 版) (案)
- (20) BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料の改定について
(ARIB TR-B15 6.7 版) (案)
- (21) デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定技術資料の改定について
(ARIB TR-B32 1.3 版) (案)
- (22) その他

「周波数資源開発シンポジウム 2015」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会（ARIB）は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）との共催により「周波数資源開発シンポジウム 2015 ―ロボットに必要な電波利用システム―」を開催します。

ロボットは、今後様々な分野での活用が期待されています。例えば、農業分野等では、肥料や農作物の積み下ろし作業といった重労働の補助や、周囲の環境を自動認識し、他の農業機械と連動して自律走行や遠隔制御される高度な農業用ロボットの登場が期待され、また、建設分野では、無人化施工システムや老朽化するインフラの維持管理、さらに、災害の現場では、災害調査や災害復旧・救助でのロボットの活用が期待されています。さらに、セキュリティ分野は確実な巡回監視や過酷な環境での警備が可能なロボット警備の時代に移行しようとしています。

このような様々な種類のロボットでは、遠隔監視や制御さらに画像伝送等に電波利用が必須であり、さらに、環境インフラと連動し、環境配慮型インターフェースとして機能するネットワークロボットの実現も想定されています。

昨年 11 月、ARIB 内に設立された「ロボット用電波利用システム調査研究会」では、災害や産業用ロボットの利用の現状と動向を踏まえ、無線通信ニーズを把握し、必要となる電波利用システムの技術的条件や他システムとの周波数共用の可能性などを検討し、様々な分野におけるロボットの円滑な導入を支援するための方策をまとめる予定です。

本シンポジウムでは、ロボットに必要な電波利用システムの技術について、産学官の専門家による講演を行います。研究者や専門家のみならず、多くの方の参加を心からお待ち申し上げております。

記

- 1 日 時：平成 27 年 7 月 10 日（金） 13 時から
- 2 会 場：明治記念館（東京都港区元赤坂 2-2-23）
- 3 主 催：一般社団法人電波産業会
国立研究開発法人情報通信研究機構
後 援：総 務 省
協 賛：情報通信月間推進協議会
- 4 テ ー マ：「ロボットに必要な電波利用システム」
- 5 定 員：250 名
- 6 参 加 費：無料
- 7 問合せ先：一般社団法人電波産業会 樋口
(TEL：03-5510-8593 e-mail：higuchi@arib.or.jp)

情報通信月間参加行事
「周波数資源開発シンポジウム 2015」

——ロボットに必要な電波利用システム——

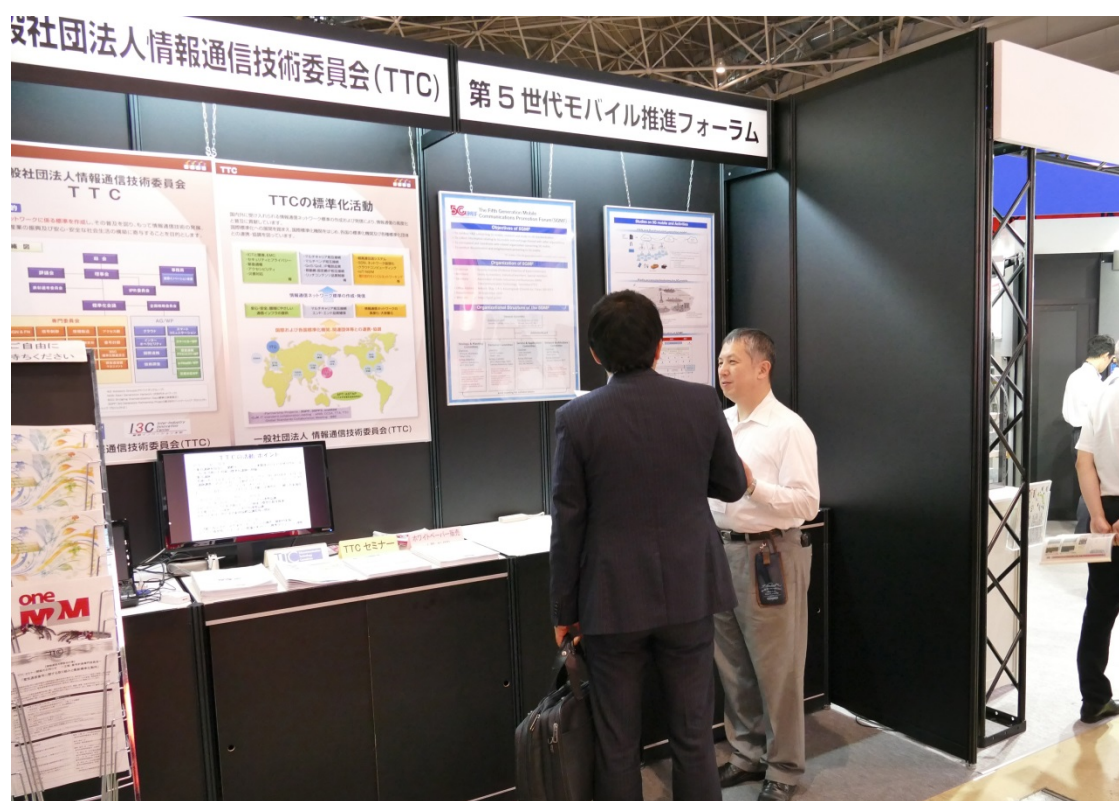
時 間	次 第	講 師（敬称略）
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00～ 13:05	開会挨拶	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事 伊丹 俊八
13:05～ 13:10	来賓挨拶	総務省 総合通信基盤局 電波部長 富永 昌彦
13:10～ 13:50	基調講演 最近の電波政策の動向について	総務省 総合通信基盤局 電波政策課長 田原 康生
13:50～ 14:30	講演1 ロボット用電波利用システムについて	工学院大学准教授 一般社団法人電波産業会 ロボット用電波利用システム調査研究会 委員長 羽田 靖史
14:30～ 15:10	講演2 自律走行型ロボットトラクターを用いた豪州での 精密農業実証のご紹介	株式会社日立製作所 社会イノベーション事業推進本部 部長 菅原 敏
15:10～ 15:20	（休憩）	
15:20～ 16:00	講演3 セキュリティ分野におけるロボットの活用とそれ を支える技術	セコム株式会社 IS 研究所 コミュニケーションネットワークグループ リーダー 渡並 智
16:00～ 16:40	講演4 自律型海中ロボットについて	九州工業大学 教授 社会ロボット具現化センター センター長 浦 環
16:40～ 17:20	講演5 NICT におけるロボット通信の研究開発動向 （UAS 制御・UAS 中継・UWB 測位を含む）	国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク研究所 ディペンダブルワイヤレス研究室長 三浦 龍
17:20～ 17:25	閉会挨拶	一般社団法人電波産業会 専務理事 松井 房樹
17:25	閉会	

プログラムは予告なく変更される場合があります。

ワイヤレス・テクノロジー・パーク（WTP）2015 に パネル展示・セミナー開催

5月27日（水）から29日（金）まで、WTP2015が東京ビッグサイトで開催され、第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）もブースを設けて広報普及活動を行いました。

このイベントは5G、自動運転、測位・位置情報、次世代無線LAN、ワイヤレス電力伝送、ミリ波/テラヘルツ波など、最新のワイヤレス技術が一举に公開される展示会として注目度が高く、本年は280社・団体が参加し、来場者数は約45,000人でした。



WTP 2015 5GMF ブースの様子

ブースでは、パネル展示により5GMFの概要、研究開発活動、国際協力活動の紹介を行いました。

また、「第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）の活動状況について ―第5世代移動通信システムの実現に向けたロードマップ―」と題したセミナーを開催しました。セミナーでは始めに「第5世代モバイル推進フォーラムの紹介、第5世代移動通信システムの最新動向とロードマップ」と題して5GMF技術委員会 委員長代理 中村隆治様（富士通株式会社）が講演を、続けて「第5世代移動通信システムの実現に向けて」と題してパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションではモデレータとして5GMF技術委員会 委員長代理 松永彰様（KDDI株式会社）に、パネリストとして5GMFネットワーク委員会 委員長代

理 高原厚様（日本電信電話株式会社）、5GMF 技術委員会 委員長代理 中村隆治様（富士通株式会社）、5GMF アプリケーション委員会 ワーキング主査 高野雅晴様（株式会社ビットメディア）に登壇いただきました。会場は満席、立ち見も出るなど盛況を博しました。



5GMF セミナーの様子



中村委員長代理



松永委員長代理



高野主査



高原委員長代理

第 218 回業務委員会を開催

第 218 回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

1 日 時：平成 27 年 6 月 5 日（金） 午後 3 時 30 分から 4 時 50 分まで

2 場 所：当会第 4 会議室

3 議事概要：

- (1) 第 5 回定時総会及び第 14 回理事会の開催について
- (2) 第 96 回規格会議の開催について
- (3) 「周波数資源開発シンポジウム 2015」の開催について

今週の ARIB 内会合（6 月 8 日～6 月 12 日）

6 月 11 日（木）：第 28 回調査統計小委員会

6 月 12 日（金）：電磁環境委員会 総会

今週の国際会合（6 月 8 日～6 月 12 日）

6 月 10 日（水）～18 日（木）：ITU-R WP5D #22 （サンディエゴ・米国）

総務省からのお知らせ

平成 27 年度における電波資源拡大のための研究開発に係る提案の公募

【平成 27 年 5 月 26 日発表】

総務省は、平成 27 年 5 月 26 日（火）から同年 6 月 26 日（金）までの間、平成 27 年度から新たに実施する電波資源拡大のための研究開発課題について、基本計画書に設定された個別の技術課題ごとに、提案の公募を実施します。

詳細については[【平成 27 年 5 月 26 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

**放送システム委員会報告（案）に係る意見募集
ーラジオネットワークの強靱化に関する技術的条件ー**

【平成 27 年 5 月 29 日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会（主査：伊丹 誠 東京理科大学基礎工学部教授）は、平成 26 年 12 月から「放送システムに関する技術的条件」のうち「ラジオネットワークの強靱化に関する技術的条件」について検討を行ってきました。

この度、当技術的条件について、委員会報告案を取りまとめましたので、本報告案について、平成 27 年 5 月 30 日（土）から平成 27 年 6 月 29 日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については[【平成 27 年 5 月 29 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

**2015 年世界無線通信会議（WRC-15）に向けた我が国の考え方に係る意見募集
【平成 27 年 5 月 29 日発表】**

総務省は、平成 27 年（2015 年）11 月 2 日（月）から同年 11 月 27 日（金）まで開催予定の 2015 年世界無線通信会議（WRC-15）の議題に対する「2015 年世界無線通信会議（WRC-15）に向けた我が国の考え方」を作成しました。この考え方について、平成 27 年 5 月 30 日（土）から同年 27 年 6 月 29 日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については[【平成 27 年 5 月 29 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

編集後記

本号の発行日にちなんだ事柄を調べていたところ、6 月 8 日は、関東甲信地方の平年の梅雨入り日であるとの記事がありました。気象庁の HP を調べてみると関東甲信地方の過去 30 年間の平均の梅雨入り日が 6 月 8 日、梅雨明け日が 7 月 21 日で、6 月 8 日を中心とする前後 2 日（計 5 日）の間に梅雨入りする確率は約 50%となっていました。

いよいよこれから本格的な梅雨のシーズンを迎えますが、最近では地球温暖化の影響か、想定を超える豪雨も多くなっています。一面では、飲料水や農業・工業用水として重要なこの季節の雨ではありますが、今年は想定内の穏やかな梅雨になって欲しいと思います。

(Y.M.)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp